

学年・組・コース	科目	身につけてほしいこと
2年2組理系	数学ⅡAB	①時間割りに沿って学習を行い、家庭学習習慣を身につける。 ②確率を学習する上で基礎となる、集合と場合の数について理解し、問題を解けるようになる。

【学習計画】

授業回	月日限	学習項目	学習内容	評価方法	参考
第1回	5月7日5限	集合と論証 集合	プリント冊子No.1の教科書p. 50【集合】の内容に取り組む。 ※詳しい指示は、プリント冊子の表紙を確認してください。 以下同じ。	課題の提出 取り組み状況	
第2回	5月8日1限	集合と論証 部分集合	プリント冊子No.1の教科書p. 51【部分集合】の内容に取り組む。		
第3回	5月11日1限	集合と論証 共通部分と和集合	プリント冊子No.2の教科書p. 52【共通部分と和集合】の内容に取り組む。		
第4回	5月11日2限	集合と論証 空集合、補集合	プリント冊子No.2の教科書p. 53【空集合、補集合】の内容に取り組む。		
第5回	5月12日5限	集合と論証 問題演習①	プリント冊子No.3の問題110～113に取り組む。		
第6回	5月13日5限	集合と論証 問題演習②	プリント冊子No.4の問題115～116に取り組む。		
第7回	5月14日5限	内容の復習・確認①	プリント冊子や教科書などの問題を解き直すなど、内容の復習を行う。		
第8回	5月15日1限	場合の数と確率 集合の要素の個数	プリント冊子No.5の問題1～2に取り組む。		
第9回	5月19日5限	場合の数と確率 和集合の要素の個数	プリント冊子No.5の問題3～4に取り組む。		
第10回	5月20日5限	場合の数と確率 補集合の要素の個数	プリント冊子No.6の問題5～6に取り組む。		

評価基準	A	・期限内に提出している ・内容も教師の指示どおり課題に取り組んでいる。
	B	・期限内に提出している ・まるつけがない、答えのみをかいているなどの不備が多少ある。
	C	・期限内に提出している ・まるつけがない、答えのみをかいているなどの不備が半分以上ある。
	D	・課題提出ができていない。